

泉大津市アンケート調査結果

<目次>

1 . アンケート調査の概要	2
1.1 調査目的	2
1.2 調査対象	2
1.3 調査期間・スケジュール.....	2
1.4 回収状況	2
2 . 利用者向けアンケート調査結果	3
2.1 回答者の属性.....	3
2.2 モデル事業の認知度.....	4
2.3 リユースへの取り組み状況.....	5
2.4 不用品あっせん掲示板『こちら、ゆずります！』の利用状況	7
2.5 『Yahoo! バザール』の利用状況.....	12
3 . 住民向けアンケート調査結果.....	14
3.1 回答者の属性.....	14
3.2 モデル事業の認知度・利用状況.....	15
3.3 リユースに関する意識・利用実態	20
4 . 市職員向けアンケート調査結果	22
4.1 回答者の属性.....	22
4.2 モデル事業の認知度・利用状況.....	23
4.3 リユースに関する意識・利用実態	27

1. アンケート調査の概要

1.1 調査目的

モデル事業を実施した泉大津市にて、事業成果・効果の把握および事業推進時の今後の課題・改善点を明らかにすることを目的とする。

1.2 調査対象

利用者向けアンケート

不用品あっせん掲示板『こちら、ゆずります！』または「Yahoo! バザール」を利用した市民を対象に郵送法にて実施した。

住民向けアンケート

泉大津市民、18歳以上、1,000件（世帯）を対象に、住民基本台帳より無作為抽出し、郵送法にて実施した。

1.3 調査期間・スケジュール

利用者向けアンケート調査は、平成25年2月21日に郵送にて調査票を発送、回答締め切りを平成25年3月6日（水）と設定した。

住民向けアンケート調査は、平成25年2月4日に郵送にて調査票を発送、回答締め切りを平成25年2月25日（月）と設定した。なお、締め切り後に到着した回答も可能な限り集計の対象とした。

1.4 回収状況

利用者向けアンケートは23件の回収（回収率60.5%）、住民向けアンケートは217件の回収（回収率21.9%）であった。

図表 1 住民向けアンケートの回収状況（住民向けアンケート）

	発送数 (A)	無効 (B)	有効発送 (C) (=A-B)	回答数 (D)	回収率 (E) (=C/D)
利用者向けアンケート	38	0	38	23	60.5%
住民向けアンケート	1,000	7	993	217	21.9%
市職員向けアンケート				35	

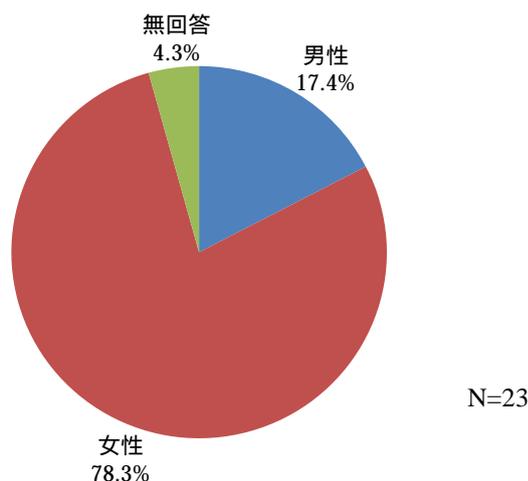
2. 利用者向けアンケート調査結果

2.1 回答者の属性

(1) 性別

性別について、「女性」が78.3%(18件)、「男性」が17.4%(4件)となった。

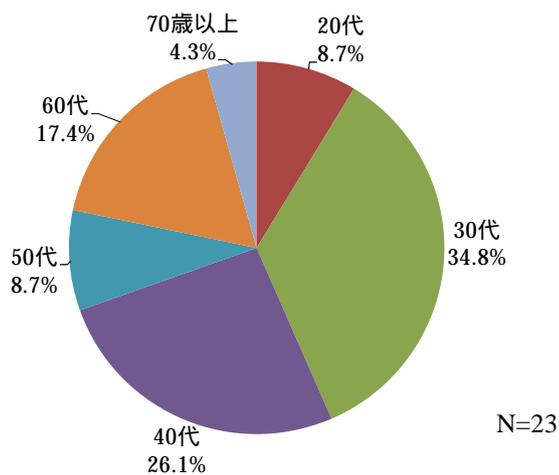
図表 2 性別（利用者向けアンケート）



(2) 年齢

年齢について、最も多かったのは「30歳代」で34.8%(8件)、次いで「40歳代」が26.1%(6件)、「60歳代」が17.4%(4件)と続いた。

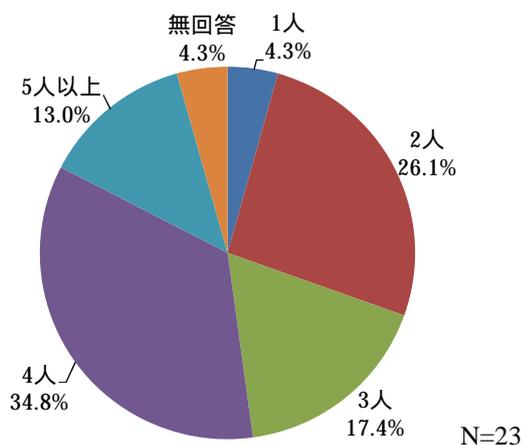
図表 3 年齢（利用者向けアンケート）



(3) 世帯人数

世帯人数について、最も多かったのは「4人」で34.8%（8件）、次いで「2人」が26.1%（6件）、「3人」が17.4%（4件）と続いた。

図表 4 世帯人数（利用者向けアンケート）

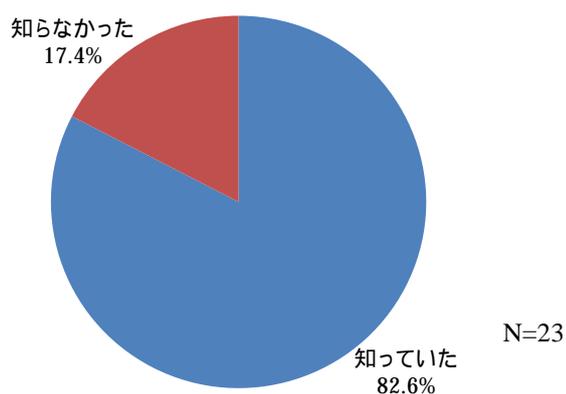


2.2 モデル事業の認知度

(1) モデル事業の認知度・認知機会

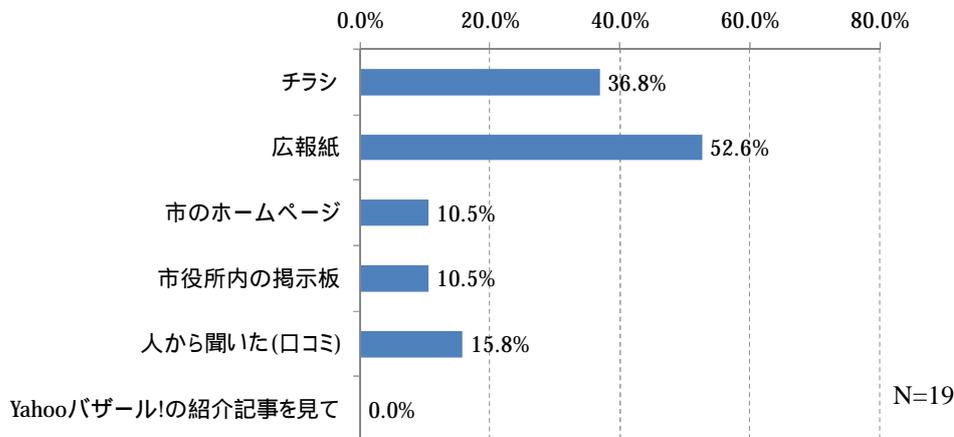
モデル事業の認知状況について、「知っていた」との回答が82.6%（19件）、「知らなかった」が17.4%（4件）となった。

図表 5 モデル事業の認知度（利用者向けアンケート）



モデル事業を「知っていた」と回答した人に、知ったきっかけを聞いた。「広報紙」との回答が最も多く 52.6%（10 件）、次いで「チラシ」が 36.8%（7 件）と続く。

図表 6 モデル事業の認知機会（利用者向けアンケート）

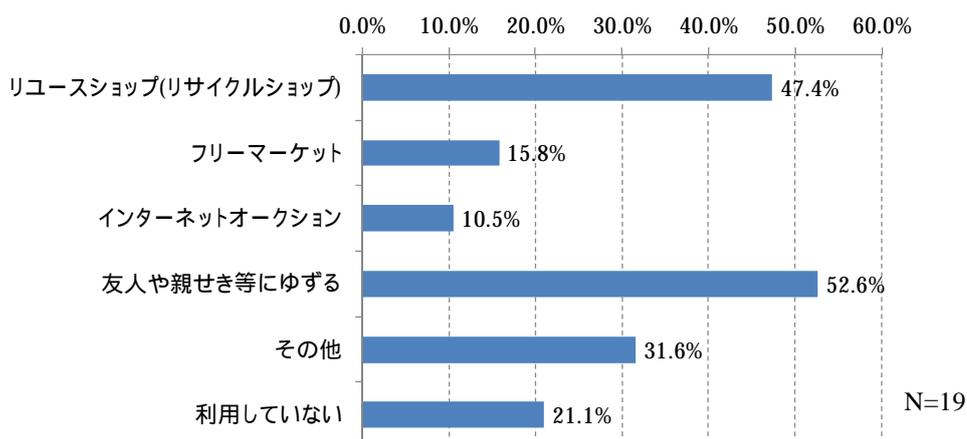


2.3 リユースへの取り組み状況

(1) 過去1年間におけるリユース品としての提供経験（不用品の処分、ゆずる等）

過去1年間におけるリユース品としての提供経験（不用品を処分、ゆずる等）について、「友人や親せき等にゆずる」との回答が最も多く 52.6%（10 件）、「リユースショップ」が 47.4%（9 件）、「その他」が 31.6%（6 件）となっている。また、「利用していない」との回答は 21.1%（4 件）であった。

図表 7 過去1年間におけるリユース品としての提供経験（利用者向けアンケート）（複数回答）

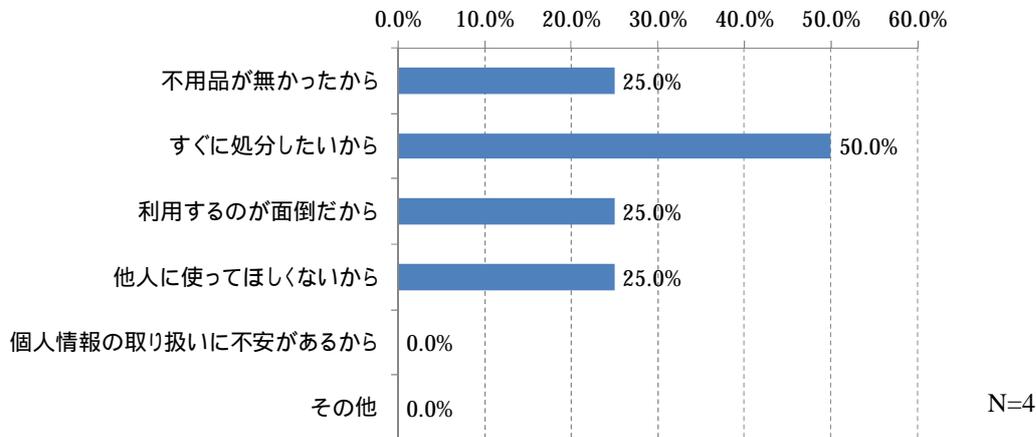


【その他の具体的な記載】

- 不用品あっせん掲示板「こちら、ゆずります！」（4 件）
- 引取業者（不用品回収業者）
- 障がい者施設へ

過去1年間に、リユース品として提供していないと回答した人の理由は、「すぐに処分したいから」との回答が最も多く50.0%(2件)、「不用品が無かったから」、「利用するのが面倒だから」、「他人に使ってほしくないから」がそれぞれ25.0%(1人)となっている。

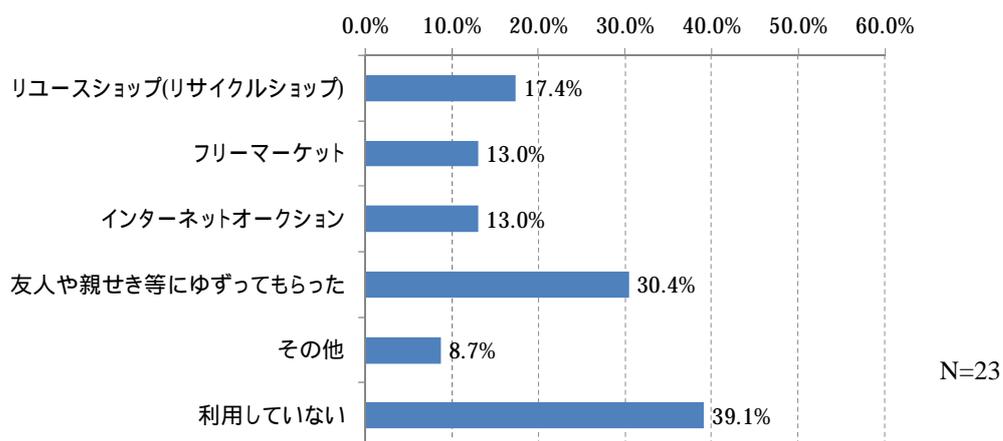
図表 8 リユース品として提供していない理由(利用者向けアンケート)(複数回答)



(2) 過去1年間のリユース品の購入経験(不用品や中古品の購入、ゆずってもらう等)

過去1年間におけるリユース品の購入・入手経験(不用品や中古品の購入、ゆずってもらう等)について、「利用していない」との回答が最も多く39.1%(9件)となっている。「友人や親せき等にゆずってもらった」が30.4%(7件)、「リユースショップ」が17.4%(4件)、「フリーマーケット」「インターネットオークション」がそれぞれ13.0%(3件)となっている。

図表 9 過去1年間におけるリユース品の購入経験(利用者向けアンケート)(複数回答)

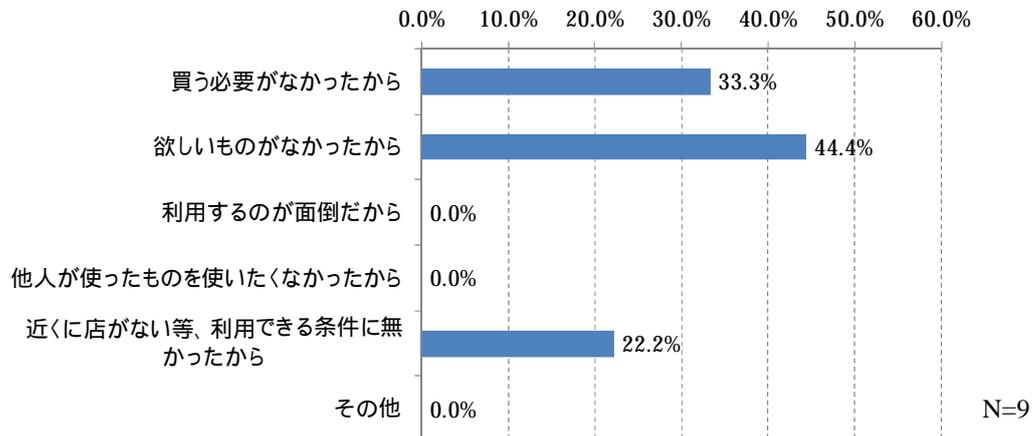


【その他の具体的な記載】

- 古本屋
- インターネットショッピングサイト(アマゾン)での中古品購入

過去1年間に、リユース品の購入・入手をしていないと回答した人の理由は、「欲しいものがなかったから」との回答が最も多く44.4%（4件）、次いで「買う必要がなかったから」33.3%（3件）、「近くに店がない等、利用できる条件に無かったから」が22.2%（2件）となっている。

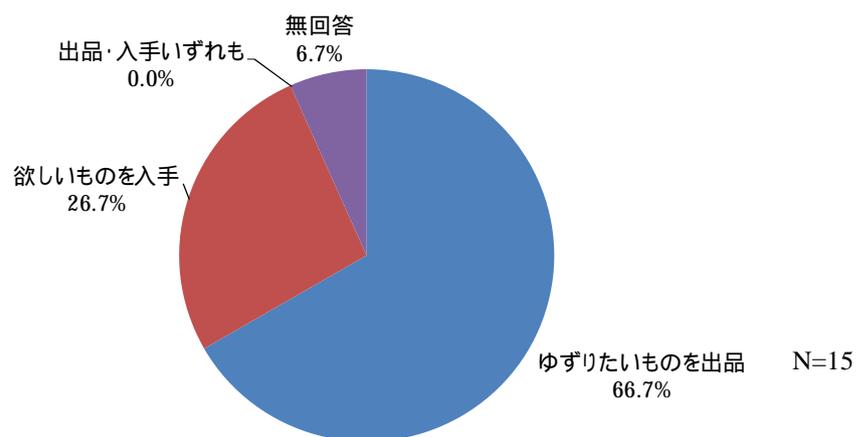
図表 10 リユース品を購入していない理由（利用者向けアンケート）（複数回答）



2.4 不用品あっせん掲示板『こちら、ゆずります！』の利用状況

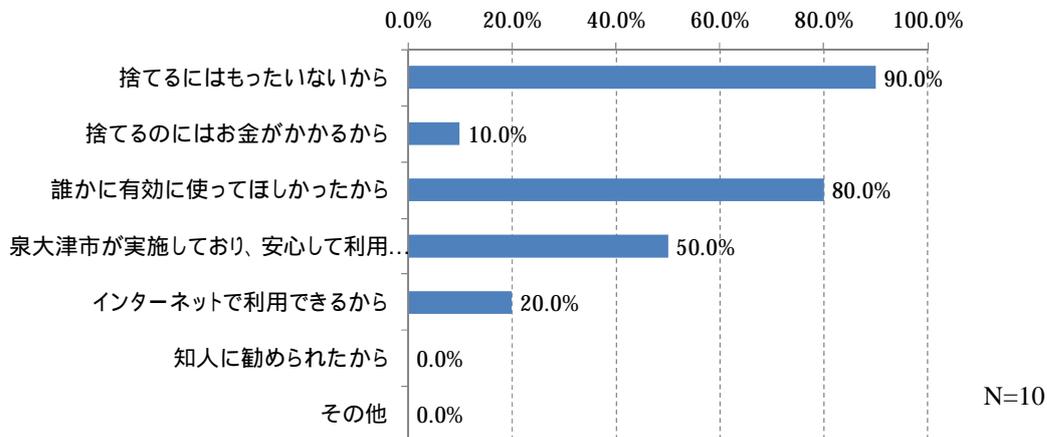
不用品あっせん掲示板『こちら、ゆずります！』の利用状況について、「ゆずりたいものを出品」との回答が66.7%（10件）、「欲しいものを入手」が26.7%（4件）となっている。

図表 11 不用品あっせん掲示板の利用状況（利用者向けアンケート）



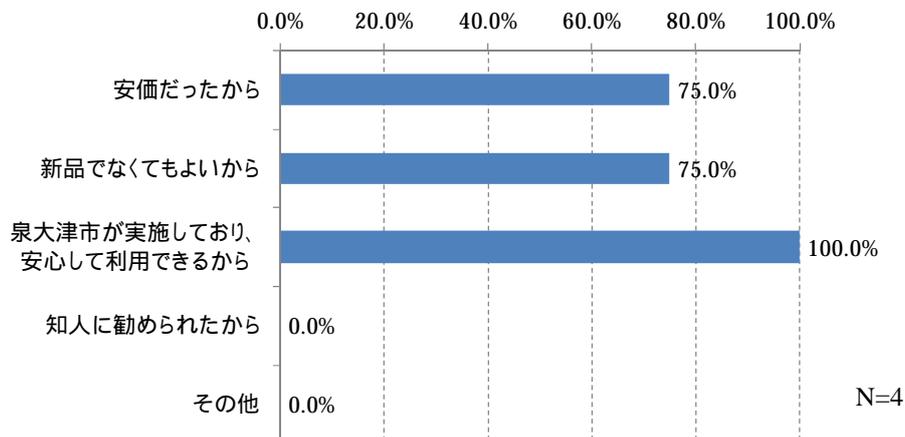
「ゆずりたいものを出品した」と回答した人の理由は「捨てるにはもったいないから」が90.0%（9件）、「誰かに有効に使って欲しかったから」が80.0%（8件）、「泉大津市が実施しており、安心して利用できるから」が50.0%（5件）となっている。

図表 12 ゆずりたいものを出品した人の理由（利用者向けアンケート）（複数回答）



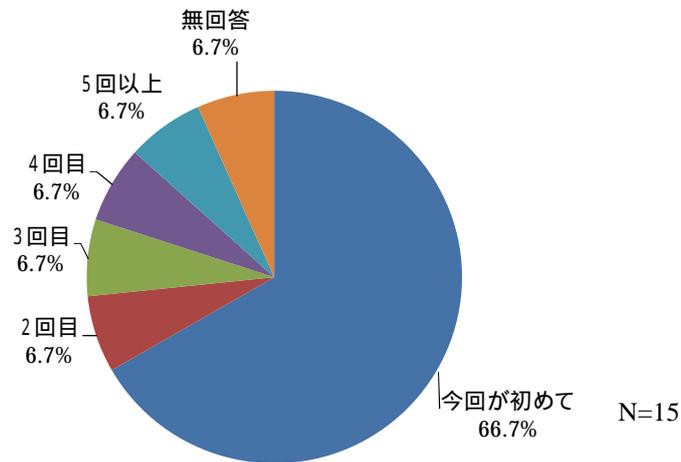
同様に、「欲しいものを入手した」と回答した人の理由は、「泉大津市が実施しており、安心して利用できるから」は全ての回答者が選んでいる（100.0%、4件）。次いで、「安価だったから」「新品でなくてもよいから」がそれぞれ75.0%（3件）となっている。

図表 13 欲しいものを入手した人の理由（利用者向けアンケート）（複数回答）



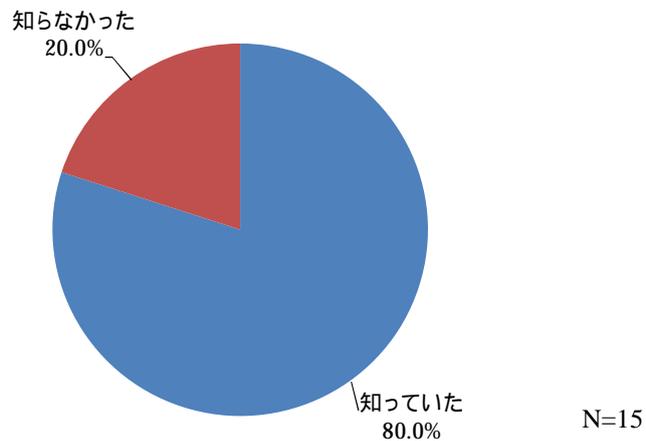
「不用品あっせん掲示板の利用回数」について、「今回が初めて」との回答が最も多く 66.7%（10 件）、「2 回目」「3 回目」「4 回目」「5 回以上」がそれぞれ 6.7%（1 件）であった。

図表 14 不用品あっせん掲示板の利用回数（利用者向けアンケート）



本モデル事業において不用品あっせん掲示板をリニューアルしたが、以前から不用品あっせん掲示板があったことに対する認知度を把握した。「知っていた」との回答が 80.0%（12 人）、「知らなかった」が 20.0%（3 件）となっている。

図表 15 リニューアル前の不用品あっせん掲示板の認知度（利用者向けアンケート）



不用品あっせん掲示板を利用した際の各項目についての満足度をスコア化して整理したところ、いずれの項目も正の値を取っており、全体的に満足度は高いことが伺える。

「不用品あっせん掲示板の見やすさ（ホームページ）」が最も満足度が高く 0.80 ポイント、次いで「“ゆずりたいもの”の出品の手続きについて」、「市役所の対応、調整・仲介について」がそれぞれ 0.57 となっている。

一方、「交換する人との連絡調整について」は 0.17 ポイントとなっており、他の項目と比較すると満足度が低い。

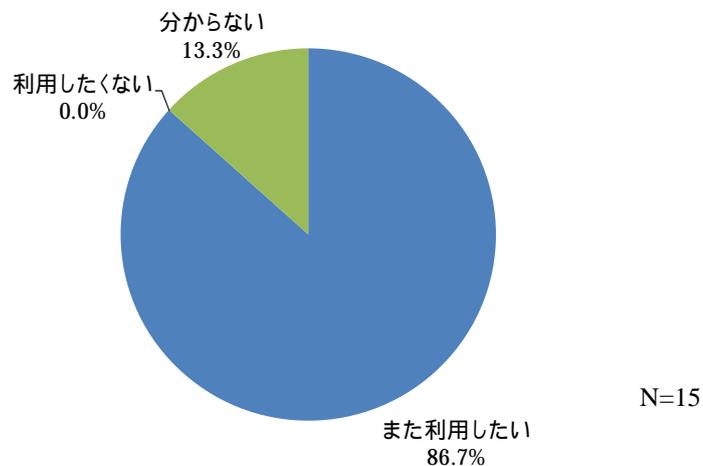
図表 16 不用品あっせん掲示板利用時の満足度（利用者向けアンケート）



満足を 2 点、やや満足を 1 点、普通を 0 点、やや不満を - 1 点、不満を - 2 点とし点数化、回答数で除することでスコア化する。

不用品あっせん掲示板の今後の利用意向について、「また利用したい」との回答が 86.7%（13 件）、「分からない」が 13.3%（2 件）となっている。「利用したくない」との回答はなかった。

図表 17 不用品あっせん掲示板の今後の利用意向（利用者向けアンケート）



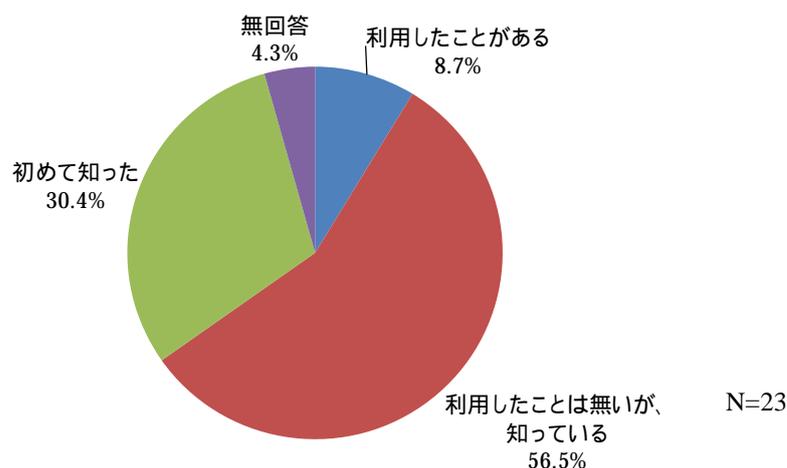
図表 18 不用品あっせん掲示板を利用した感想・今後の改善点

- 以前は市役所掲示板に行かないと写真が見られませんでしたので、なかなか利用できませんでしたが HP に写真が出る様になり、またゆずりたいものもメールできるので、とても便利になり利用しました。これからも双方で利用したいと思います。
- 売れない商品をいつまでも置いておくのが嫌なので、出品期間を最長〇ヶ月以内であれば出品者が決められるようにしてほしい
- 1人出品上限2品までというのも無くしてもらえるとたくさん出品できて良いです
- 写真を2~3枚載せられると助かります
- 掲示板以外にも泉大津市主導でフリーマーケットを開催してほしいです
- 過去(5年以上前)に介護用品と子供用自転車をゆずったことがあります。即、欲しいという人が引き取りに来られました。こちらもよろこんで使ってくださいる人がいるとうれしいです
- マンションに住んでいます。3月になると引越される人が多くいます。不用品がたくさん出ます。引越し不用品を一括引き受ける窓口があってもいいのでは...?"
- ゆずりたいものの最高値が¥1,000となると限られてくる。¥3,000くらいにしてほしい
- ゆずってほしい人が現れたかわからないうちに、いきなり携帯に連絡されると不審電話かと思い、連絡が遅れてしまった。現れたときには事前に知らせてほしい。
- まだまだ認知度が低いので幼稚園や小学校に手紙をだすなどして広めてほしい。また物品の受け渡しを仲介してもらえると、もっと利用しやすいと思う
- 場所がわるい
- また見に来たい、楽しみだ
- 売買するとき、住所や電話番号、家が相手にわかるのが不満、市役所で仲介してほしい。
- 中古のブーツをゆずってもらいました。とても良い方でした。私も捨てる際には、リサイクルショップ(引き取ってはもらえるがタダに近い値段)へ持って行く前に、掲示板に載せてからにしようと思います。
- 交渉中になっていると聞かされてから、相手の連絡がなかなかこなく、いつまでも交渉中になって、次のステップに進めない。

2.5 『Yahoo! バザール』の利用状況

『Yahoo! バザール』の認知・利用状況について、「利用したことはないが、知っている」との回答が最も多く 56.5%（13 件）、次いで「初めて知った」が 30.4%（7 件）、「利用したことがある」との回答は 8.7%（2 件）であった。

図表 19 『Yahoo! バザール』の認知・利用状況（利用者向けアンケート）



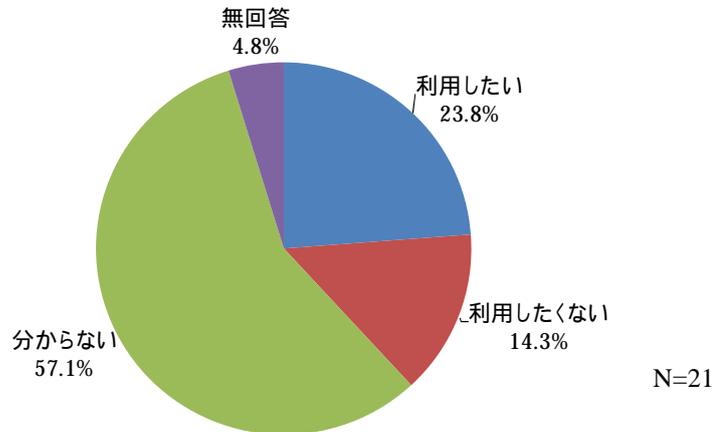
『Yahoo! バザール』を利用したことがあると回答した人の利用内容については、「ゆずりたいものを出品」「欲しいものを入手」「出品・入手のいずれも」との回答が 1 名、「登録のみ」との回答が 1 名であった。

ゆずりたいものを出品した理由については、「捨てるのにはもったいないから」、また、欲しいものを入手した理由については「安価そうだったから」との回答であった。

また、『Yahoo! バザール』をまた利用したいと思うかとの設問については「利用したくない」が 1 名、「分からない」が 1 名となっている。

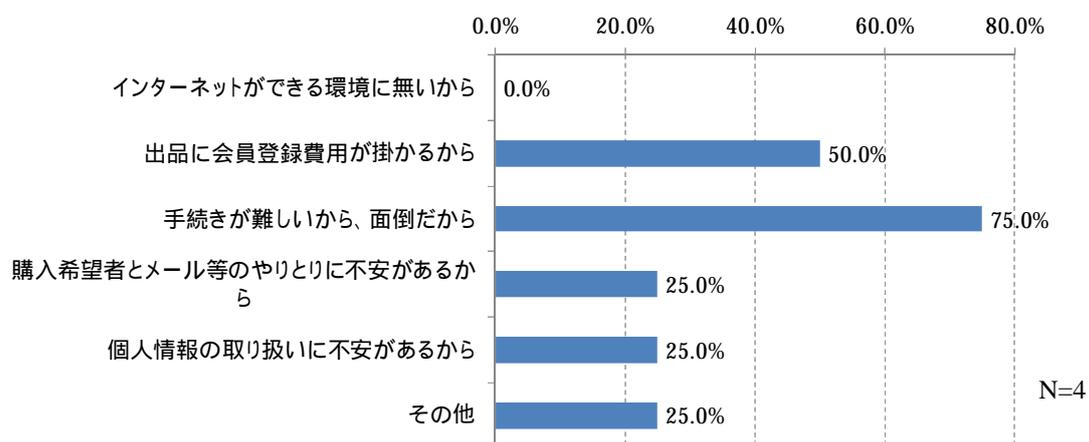
『Yahoo! バザール』を利用したことがない人に対して、利用意向について設問した。「分からない」との回答が最も多く 57.1% (12 件)、「利用したい」が 23.8% (5 件)、「利用したくない」が 14.3% (3 件)となっている。

図表 20 『Yahoo! バザール』の利用意向 (利用者向けアンケート)



利用したくない理由としては、「手続きが難しいから、面倒だから」との回答が最も多く 75.0% (3 件)、「出品に会員登録費用が掛かるから」が 50.0% (2 件)、「購入希望者とメール等のやりとり不安があるから」、「個人情報の取り扱いに不安があるから」、「その他」が各 25.0% (1 件)となっている。

図表 21 『Yahoo! バザール』を利用したくない理由 (利用者向けアンケート)(複数回答)



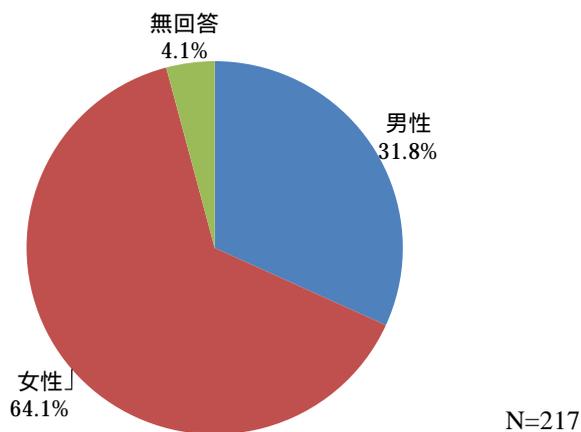
3. 住民向けアンケート調査結果

3.1 回答者の属性

(1) 性別

性別について、「女性」が64.1%(139件)、「男性」が31.8%(69件)となった。

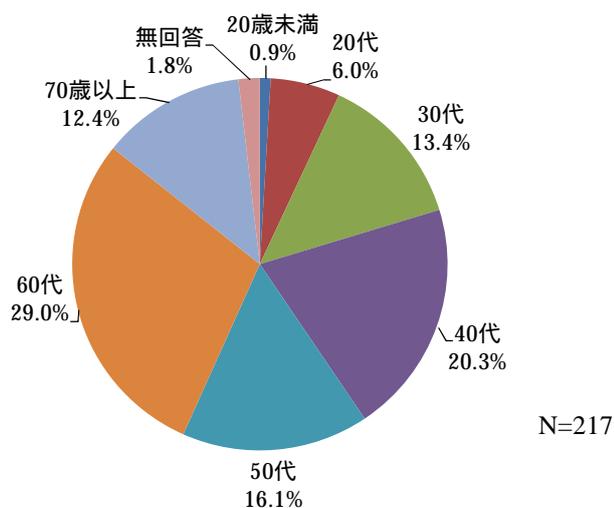
図表 22 性別（住民向けアンケート）



(2) 年齢

年齢について、最も多かったのは「60歳代」で29.0%(63件)、次いで「40歳代」が20.3%(44件)、「50歳代」が16.1%(35件)と続いた。

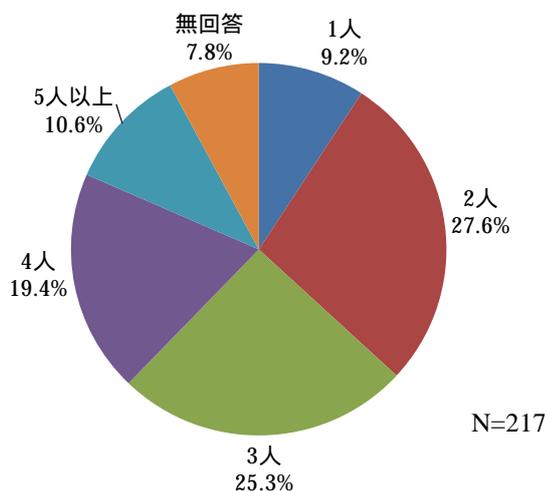
図表 23 年齢（住民向けアンケート）



(3) 世帯人数

世帯人数について、最も多かったのは「2人」で27.6%(60件)、次いで「3人」が25.3%(55件)、「4人」が19.4%(42件)と続いた。

図表 24 世帯人数 (住民向けアンケート)

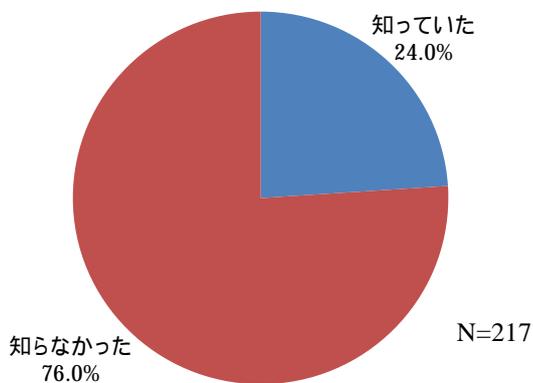


3.2 モデル事業の認知度・利用状況

(1) モデル事業の認知度・認知機会

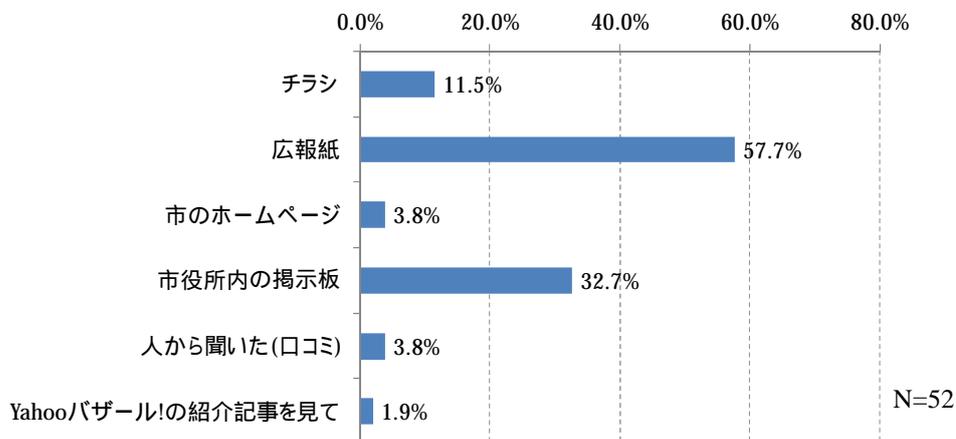
モデル事業の認知状況について、「知っていた」との回答が24.0%(52件)、「知らなかった」が76.0%(165件)となった。アンケート回答者の約1/4(24.0%)がモデル事業について「知っていた」と回答している。

図表 25 モデル事業の認知度 (住民向けアンケート)



モデル事業を「知っていた」と回答した人に、知ったきっかけを聞いた。「広報紙」との回答が最も多く 57.7%（30 件）、次いで「市役所内の掲示版」が 32.7%（17 件）、「チラシ」が 11.5%（6 件）と続く。

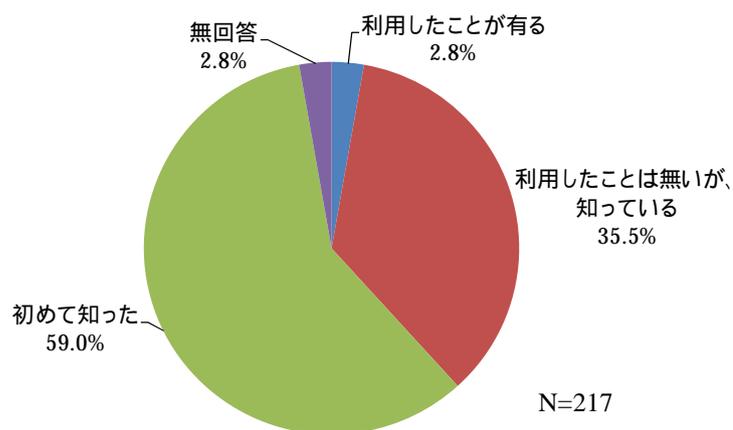
図表 26 モデル事業の認知度機会（住民向けアンケート）（複数回答）



(2) 不用品あっせん掲示版の利用状況・利用意向

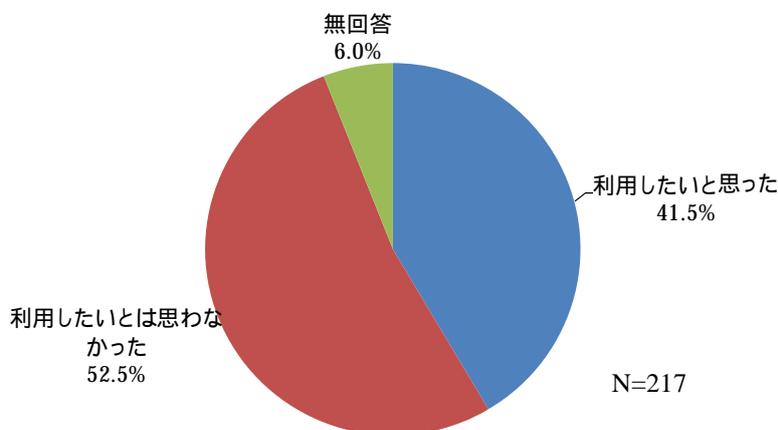
不用品あっせん掲示版の認知・利用状況について、「初めて知った」との回答が最も多く 59.0%（128 件）、「利用したことは無いが、知っている」が 35.5%（77 件）、「利用したことがある」が 2.8%（6 件）となっている。

図表 27 不用品あっせん掲示版の利用状況（住民向けアンケート）



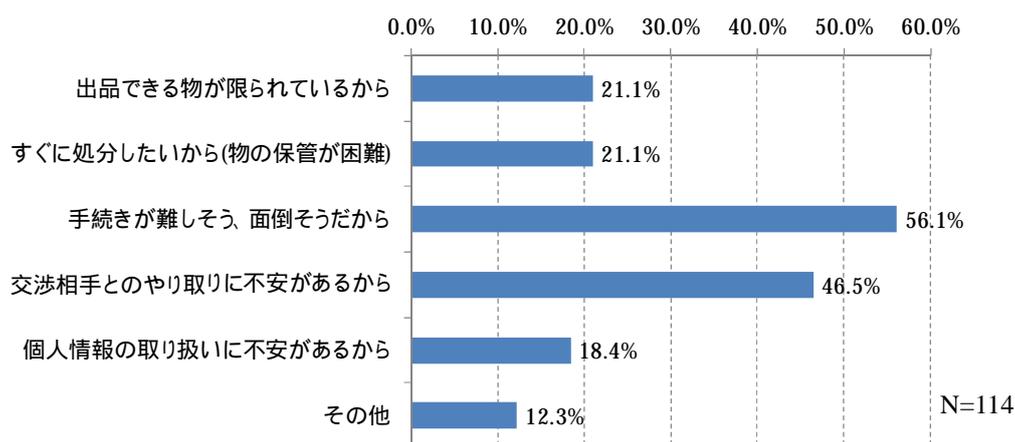
不用品あっせん掲示板の利用意向について、「利用したいと思った」との回答は 41.5% (90 件)、「利用したいとは思わなかった」との回答は 52.5% (114 件)となっている。

図表 28 不用品あっせん掲示板の利用意向 (住民向けアンケート)



「不用品あっせん掲示板を利用したいと思わなかった」理由について、「手続きが難しそう、面倒そうだから」との回答が最も多く 56.1% (64 件)、次いで「交渉相手とのやり取りに不安があるから」が 46.5% (53 件)、「出品できる物が限られているから」と「すぐに処分したいから」との回答がそれぞれ 21.1% (24 件)、「個人情報の取り扱いに不安があるから」が 18.4% (21 件)と続く。

図表 29 不用品あっせん掲示板を利用したいと思わない理由 (住民向けアンケート)(複数回答)



【その他の具体的な記載】

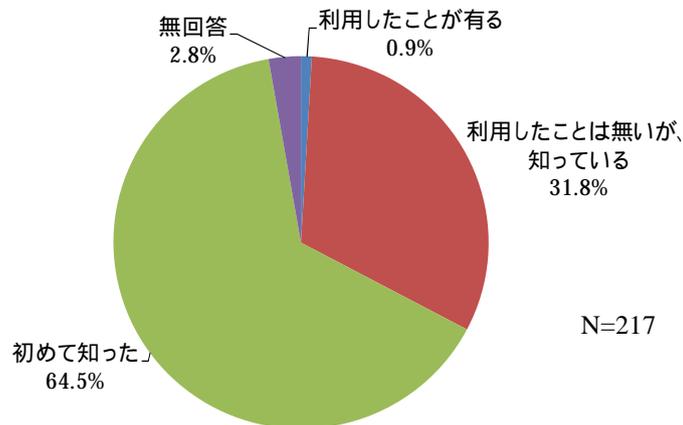
- 新品がいいから
- 中古品は気持ち悪くて使用できないから
- 潔癖症のため、見た目に汚れていると触ることができないから
- 自分でオークション等を利用し、処分しているから (2 件)

- パソコンを持っていない(2件)
- 今現在、出品するものがないから
- 市内だと知人がたくさんいるから
- 写真をとってまでして市役所に申し込みにいくのが面倒だし、そこまでの時間がない
- 市など公共で行う事業でないから
- 障害者にて交渉にいけない
- 高齢のため

(3) 『Yahoo! バザール』の利用状況・利用意向

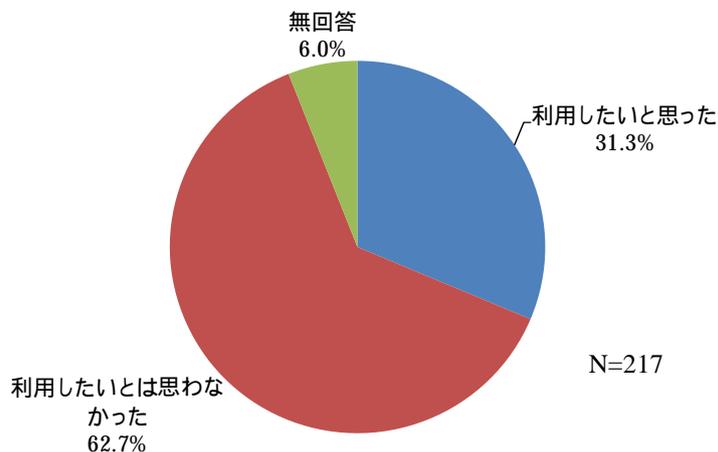
『Yahoo! バザール』の認知・利用状況について、「初めて知った」との回答が最も多く64.5% (140件)、「利用したことは無いが、知っている」が31.8% (69件)、「利用したことがある」が0.9% (2件)となっている。

図表 30 『Yahoo! バザール』の利用状況 (住民向けアンケート)



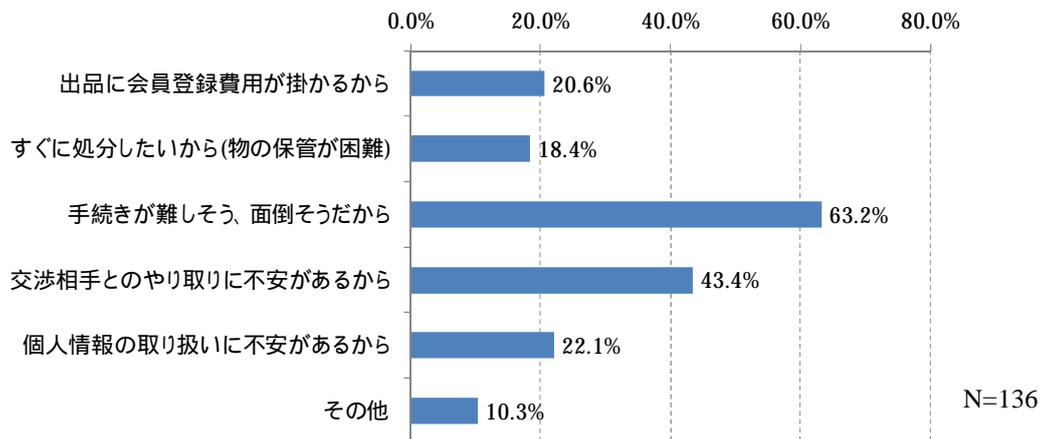
『Yahoo! バザール』の利用意向について、「利用したいと思った」との回答は31.3% (68件)、「利用したいとは思わなかった」との回答は62.7% (136件)となっている。

図表 31 『Yahoo! バザール』の利用意向 (住民向けアンケート)



『Yahoo! バザール』を利用したいと思わなかった理由について、「手続きが難しそう、面倒そうだから」との回答が最も多く 63.2%（86 件）、次いで「交渉相手とのやり取りに不安があるから」が 43.4%（59 件）、「個人情報の取り扱いに不安があるから」が 22.1%（30 件）、「出品に会員登録費用が掛かるから」が 20.6%（28 件）と続く。

図表 32 『Yahoo! バザール』を利用したいと思わない理由（住民向けアンケート）（複数回答）



【その他の具体的な記載】

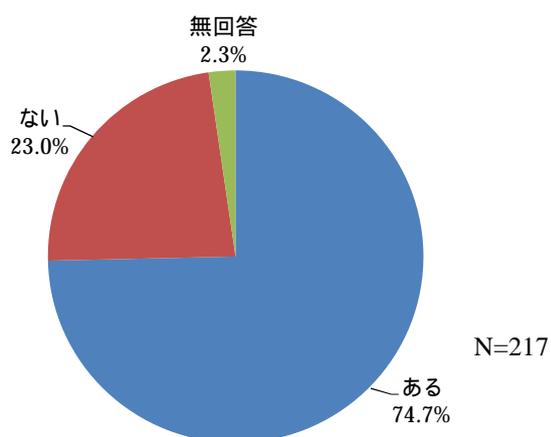
- ヤフーオークションを使っているから（3 件）
- インターネットができないから（4 件）
- パソコンがないから（3 件）
- 高齢者だから
- 直接手にして決めたいから
- 新品が良いから

3.3 リユースに関する意識・利用実態

(1) 不用品に含まれるリユース可能なものについて

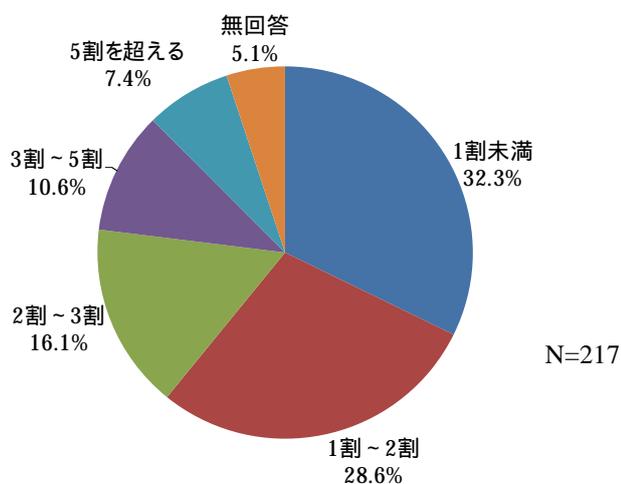
「不用品をゴミとして出すときに人に譲りたいと思ったことがあるか」との設問に対して、「ある」との回答が74.7%（162件）、「ない」が23.0%（50件）となっている。

図表 33 不用品をゴミとして出すときに譲りたいと思った経験の有無
（住民向けアンケート）



まだ使えるのにゴミとして出していた物の割合としては、「1割未満」との回答が最も多く32.3%（70件）、次いで「1割～2割」が28.6%（62件）、「2割～3割」が16.1%（35件）と続く。

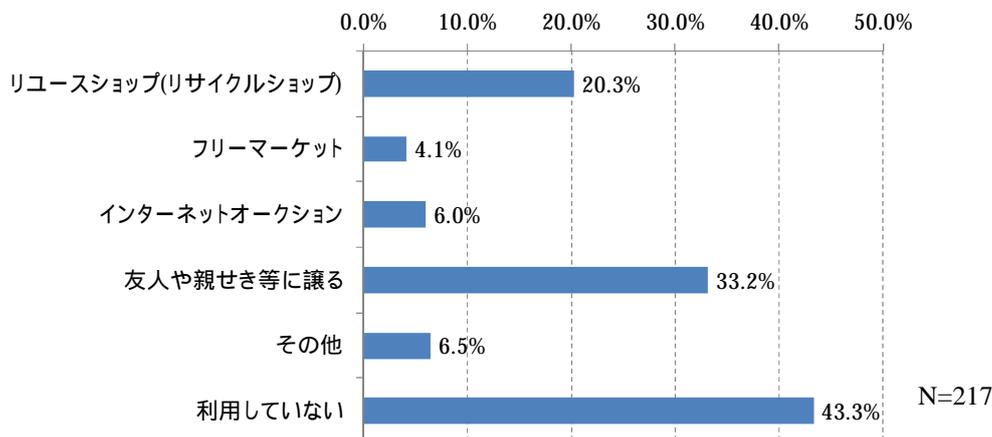
図表 34 まだ使えるのにゴミとして出していた物の割合（住民向けアンケート）



(2) 日頃のリユース行動について

不用品を処分する際のリユースについて、「利用していない」との回答が最も多く 43.3% (94 件) 次いで「友人や親せき等に譲る」が 33.2% (72 件)、「リユースショップ」が 20.3% (44 件) と続く。

図表 35 不用品を処分する際のリユース実態 (住民向けアンケート)(複数回答)

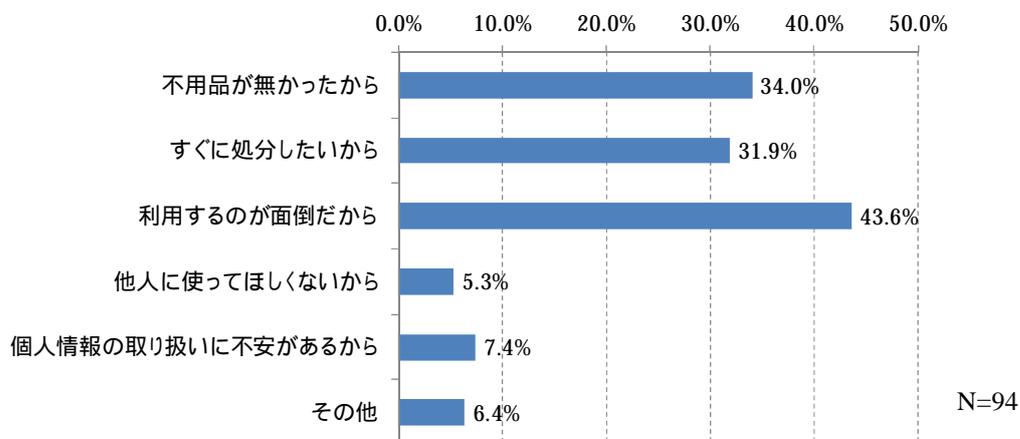


【その他の具体的な記載】

- 市の行政回収(粗大ごみなど)(4件)
- 廃品回収・不用品回収業者(4件)
- 自治会・町内会・子ども会(3件)
- 市のエコマーケットなどへ寄付(2件)

「利用していない」と回答した理由として、「利用するのが面倒だから」との回答が最も多く 43.6% (41 件)、「不用品が無かったから」が 34.0% (32 件)、「すぐに処分したいから」が 31.9% (30 件) と続く。

図表 36 リユースをしない理由 (住民向けアンケート)(複数回答)



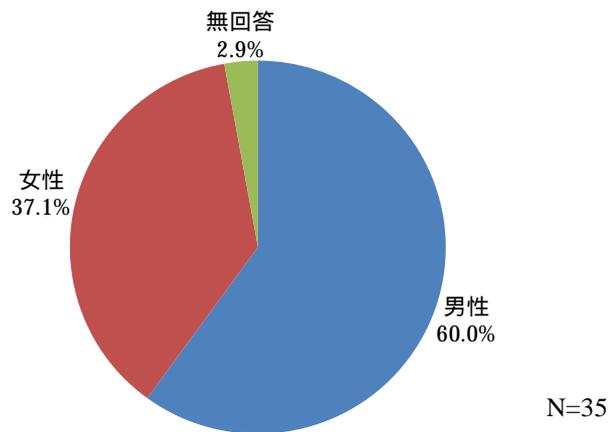
4 . 市職員向けアンケート調査結果

4.1 回答者の属性

(1) 性別

性別について、「男性」が 60.0%(21 件)、「女性」が 37.1%(13 件)となった。

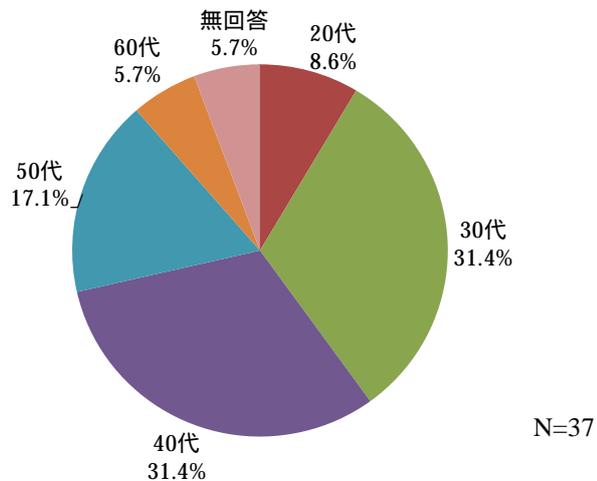
図表 37 性別（市職員向けアンケート）



(2) 年齢

年齢について、最も多かったのは「30 歳代」と「40 歳代」で、共に 31.4%(それぞれ 11 件)、次いで「50 歳代」が 17.1%（6 件）と続いた。

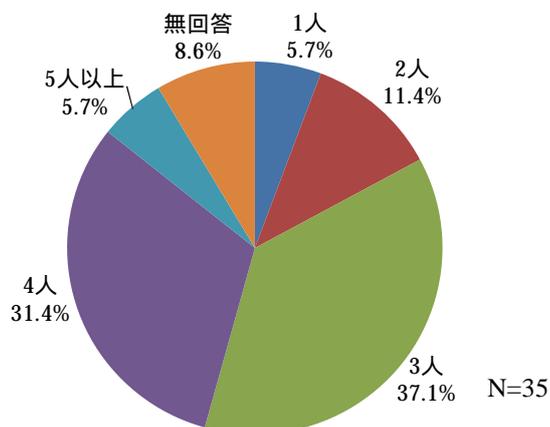
図表 38 年齢（市職員向けアンケート）



(3) 世帯人数

世帯人数について、最も多かったのは「3人」で37.1%(13件)、次いで「4人」が31.4%(11件)、「1人」が11.4%(4件)と続いた。

図表 39 世帯人数(市職員向けアンケート)

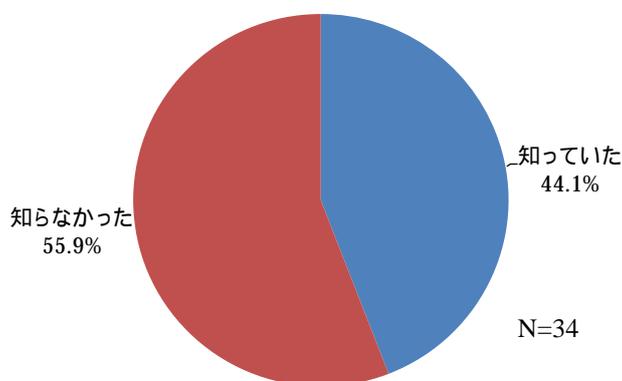


4.2 モデル事業の認知度・利用状況

(1) モデル事業の認知度・認知機会

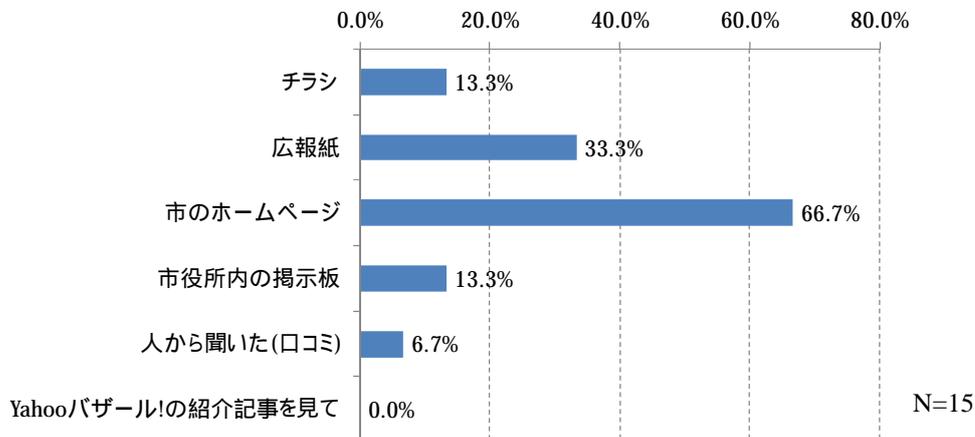
モデル事業の認知状況について、「知っていた」との回答が44.1%(15件)、「知らなかった」が55.9%(19件)となった。アンケート回答者の約4割がモデル事業について「知っていた」と回答している。

図表 40 モデル事業の認知度(市職員向けアンケート)



モデル事業を「知っていた」と回答した人に、知ったきっかけを聞いた。「市のホームページ」が最も多く 66.7% (10 件)、次いで「広報紙」が 33.3% (5 件)、「チラシ」が 13.3% (2 件) と続く。

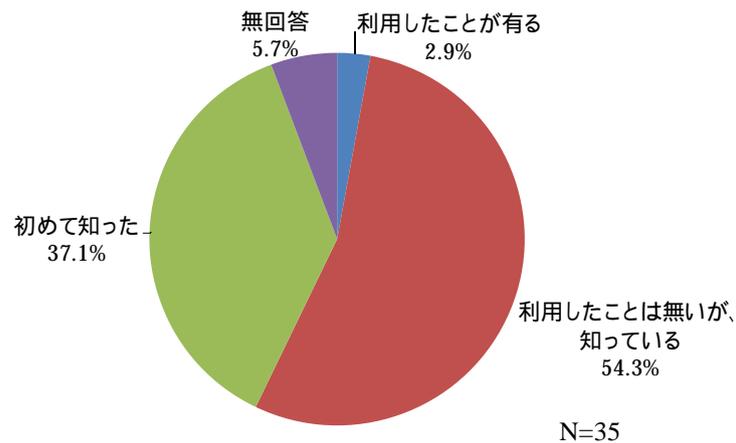
図表 41 モデル事業の認知度機会 (市職員向けアンケート)(複数回答)



(2) 不用品あっせん掲示版の利用状況・利用意向

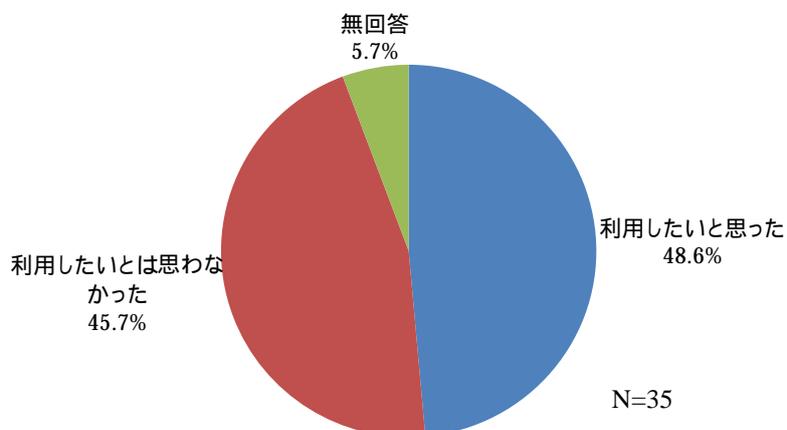
不用品あっせん掲示版の認知・利用状況について、「利用したことは無いが、知っている」の回答が最も多くが 54.3% (19 件) で、「初めて知った」が 37.1% (13 件) となっている。「利用したことが有る」は、2.9% (1 件) に留まっている。

図表 42 不用品あっせん掲示版の利用状況 (市職員向けアンケート)



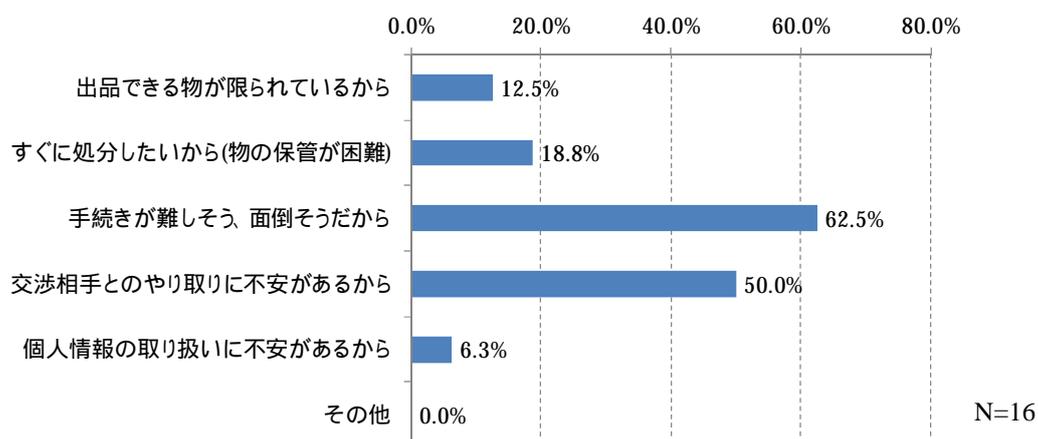
不用品あっせん掲示板の利用意向について、「利用したいと思った」との回答は 48.6% (17 件)、「利用したいとは思わなかった」との回答は 45.7% (16 件) となっている。

図表 43 不用品あっせん掲示板の利用意向 (市職員向けアンケート)



「不用品あっせん掲示板を利用したいと思わなかった」理由について、「手続きが難しそう、面倒そうだから」との回答が最も多く 62.5% (10 件) 次いで「交渉相手とのやり取りに不安があるから」が 50.0% (8 件)、「すぐに処分したいから」がそれぞれ 18.8% (3 件) と続く。

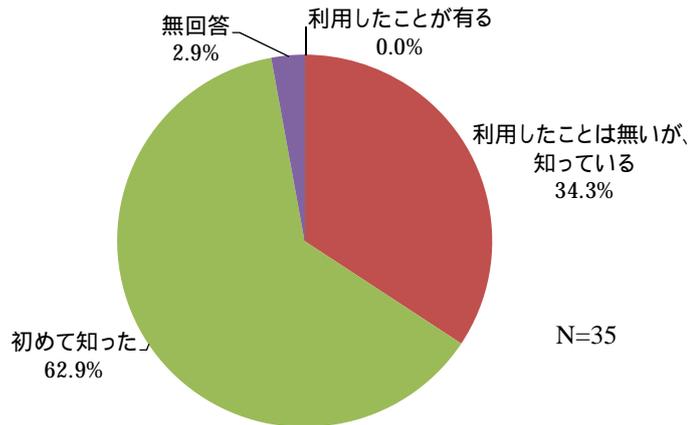
図表 44 不用品あっせん掲示板を利用したいと思わない理由 (市職員向けアンケート)(複数回答)



(3) 『Yahoo! バザール』の利用状況・利用意向

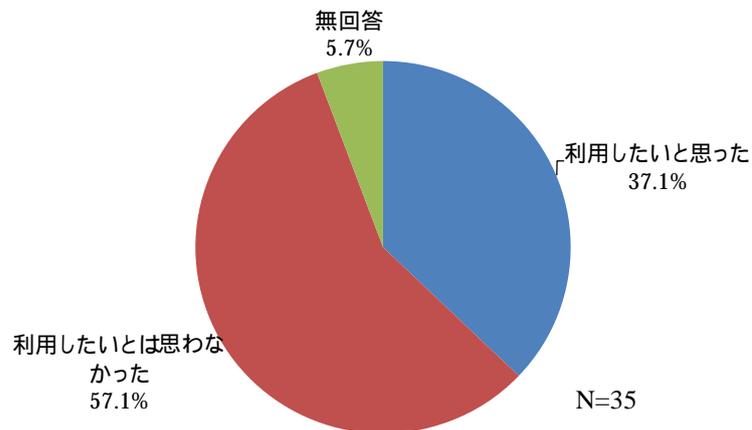
『Yahoo! バザール』の認知・利用状況について、「初めて知った」との回答が最も多く62.9%（22件）、「利用したことは無いが、知っている」が34.3%（12件）となっており、「利用したことがある」との回答はなかった。

図表 45 『Yahoo! バザール』の利用状況（市職員向けアンケート）



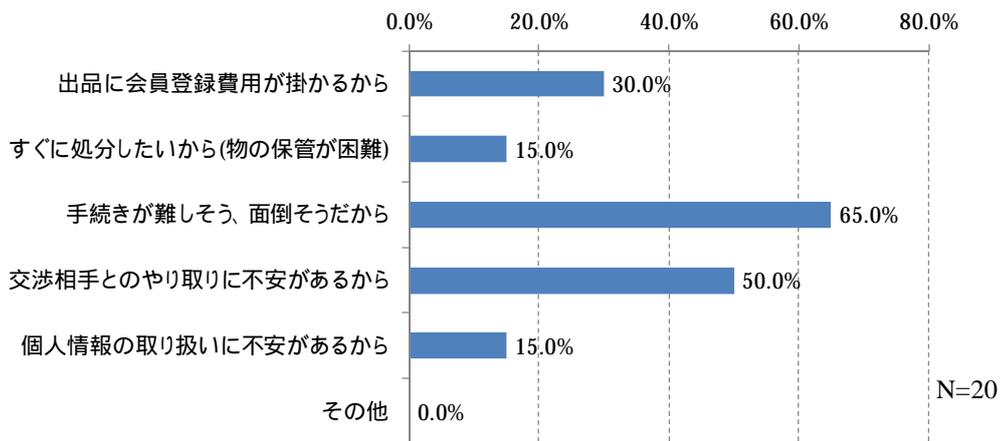
『Yahoo! バザール』の利用意向について、「利用したいと思った」との回答は37.1%（13件）、「利用したいとは思わなかった」との回答は57.1%（20件）となっている。

図表 46 『Yahoo! バザール』の利用意向（市職員向けアンケート）



『Yahoo! バザール』を利用したいと思わなかった理由について、「手続きが難しそう、面倒そうだから」との回答が最も多く 65.0%（13 件）、次いで「交渉相手とのやり取りに不安があるから」が 50.0%（10 件）、「出品に会員登録費用が掛かるから」が 30.0%（6 件）と続く。

図表 47 『Yahoo! バザール』を利用したいと思わない理由
（市職員向けアンケート）（複数回答）

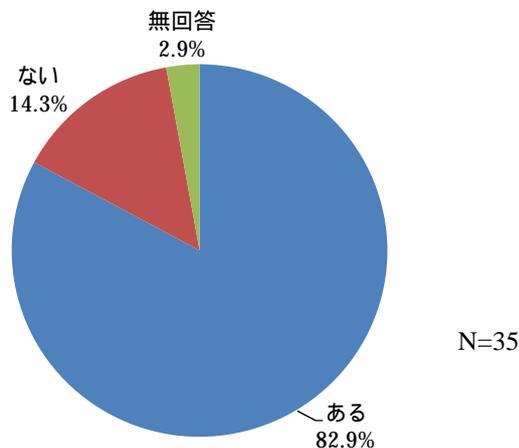


4.3 リユースに関する意識・利用実態

（1）不用品に含まれるリユース可能なものについて

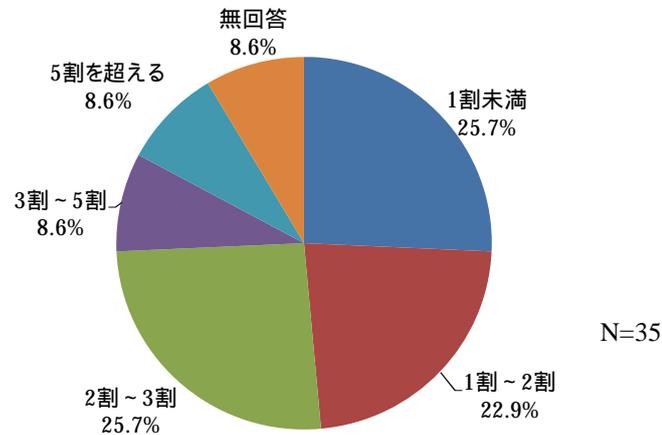
「不用品をゴミとして出すときに人に譲りたいと思ったことがあるか」との設問に対して、「ある」との回答が 82.9%（29 件）、「ない」が 14.3%（5 件）となっている。

図表 48 不用品をゴミとして出すときに譲りたいと思った経験の有無
（市職員向けアンケート）



まだ使えるのにゴミとして出していた物の割合としては、「1割未満」と「2割～3割」の回答が最も多く25.7%（9件）で、次いで「1割～2割」が22.9%（8件）と続く。

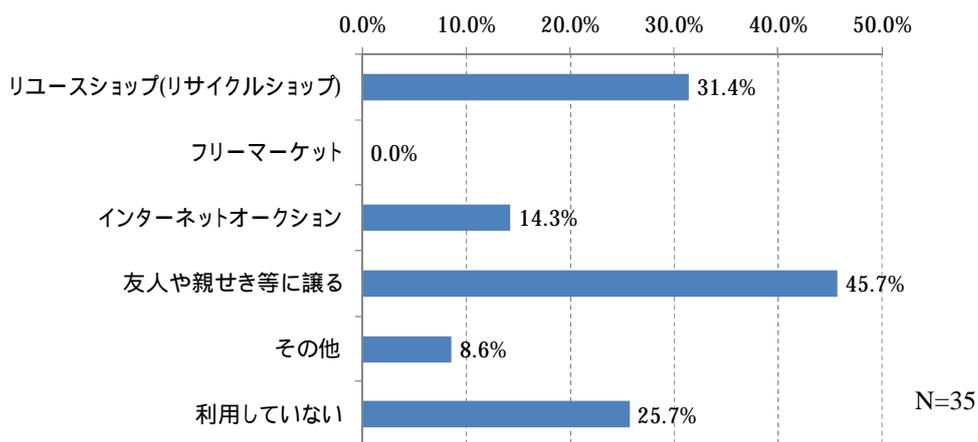
図表 49 まだ使えるのにゴミとして出していた物の割合（市職員向けアンケート）



(2) 日頃のリユース行動について

不用品を処分する際のリユースについて、「友人や親せき等に譲る」がもっとも多く、45.7%（16件）、次いで「利用していない」25.7%（9件）、「リユースショップ」が31.4%（11件）と続く。

図表 50 不用品を処分する際のリユース実態（市職員向けアンケート）（複数回答）



【その他の具体的な記載】

- 市のエコマーケットへ
- アマゾン

「利用していない」と回答した理由として、「利用するのが面倒だから」との回答が最も多く 55.6%（5 件）、「不用品が無かったから」が 33.3%（3 件）と続く。

図表 51 リユースをしない理由（市職員向けアンケート）（複数回答）

